



あおがっ子

令和5年12月22日 No.10

三次市立清河小学校発行

校長 貞丸 昭 則

「実り多き」の2学期でした！ 《冬休み》12月25日～1月8日

12月22日、第2学期終業式を行いました。

今年も酷暑だった9月1日から、大雪を心配した12月22日まで、77日間の2学期でしたが、日々の学習や「稲刈り」、「合同運動会」、「修学旅行・社会見学」、「収穫感謝祭」、「マラソン大会」、「しめ飾りづくり」など、たくさんの活動を行うことが出来ました。

この間、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をいただきながら、20名の児童達は一段とたくましく成長してくれました。まさに「実り多き」の2学期でした。

学期終わりには「感染症流行」の心配をする時期があり、皆様にはご心配をおかけしました。おかげさまで、「感染症予防」等のご協力により、学びを止めることなく2学期を終えることができ、冬休みを迎えることができたことは、うれしいことであり、皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

冬休みは、年末・年始の色々な行事がありますが、「生活リズム」をくずすことなく、家族の一員として「家の仕事」をしたり、新しい年の目標をかかげたりするなど、児童達の成長にとって「節目」となります。充実した冬休みになりますよう、引き続きご支援とご協力をよろしくお願い致します。

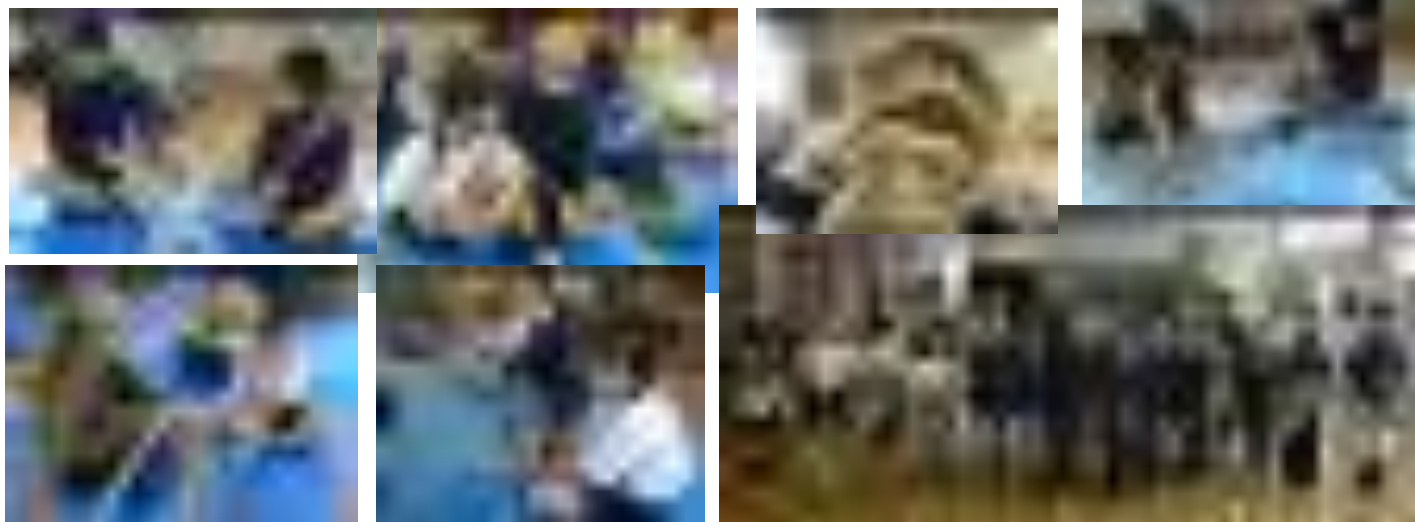
ゆく年・くる年 ～新しい年を迎えよう～ 〈しめ飾りづくり〉

12月14日(木)、清河地域の3人の方を講師にお招きし、恒例の「しめ飾りづくり」に挑戦しました。“自分がつくった「しめ飾り」を自宅に飾り、新しい年を迎えよう”と児童達は一つ一つの工程を丁寧に行っていました。

縄を縛う所からスタートしたのですが、初めての児童はなかなか上手く縛うことができず、苦労していました。しかし、講師の方々の丁寧な指導やサポートを受けながら少しずつ「注連縄」の形に近づいていくと「できた。」「もう少した。」という声が聞かれ始めました。

5・6年生はさすがに上手で、ほぼ自分たちの力で作業を進めていました。

最後にゆず、ウラジロや「家内安全」の札を付けて、全員が「しめ飾り」を作ることができました。世界に1つしかない自慢の「しめ飾り」を持ち帰り、自宅の玄関等に飾ったことと思います。3名の講師の方々には、本当にお世話になりました。

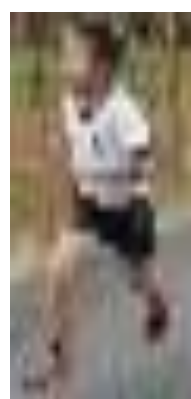
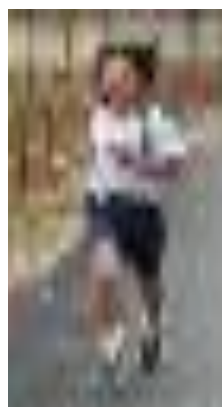
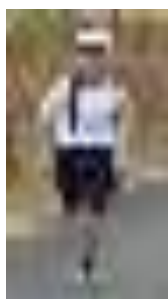
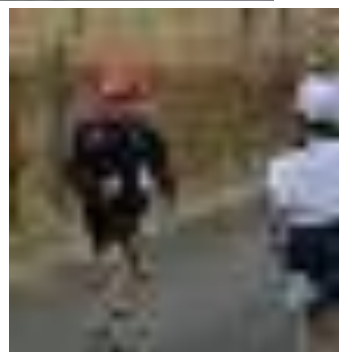
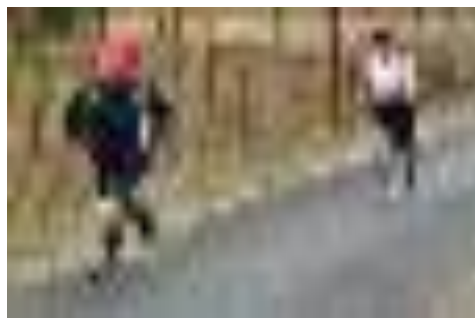
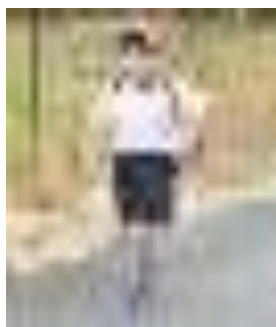
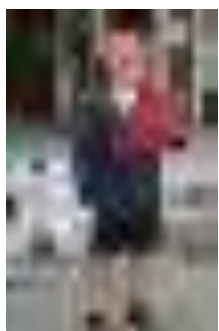


あきらめない心で おおきな挑戦を！最後までがんばりぬく力 <マラソン大会>

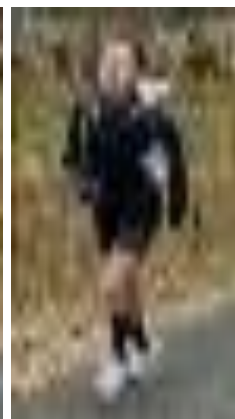
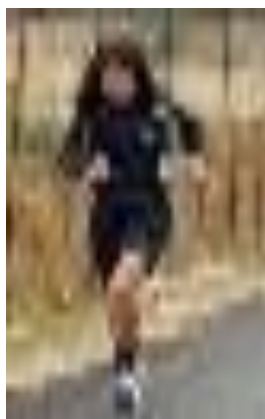
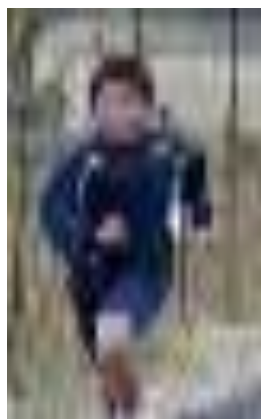
12月5日（火）、小雨を感じる肌寒い日でしたが、「青河小学校マラソン大会」を実施しました。児童達は毎日、休憩時間を使って練習を重ね、自分の目標達成に向けて全力で取り組んでいました。

大会当日は、ご多用の中保護者の皆様に熱い声援をおくっていただき、「あきらめない心」「おおきな挑戦」「(大会に向けては)がんばりぬく力」をもって、最後まで走ることが出来ました。一人一人が目標達成に向けてベストを尽くしたと思います。

一生懸命に走る児童の姿に感動を覚えました。保護者の皆様方、ご声援ありがとうございました。（記録証は終業式に渡しました。）



みんな、頑張れ！
応援しているよ。



マラソン大会